

高松市立前田小 学校だより Tel 847-6562	なろう, なろう あすなろう あすはヒノキになろう	あす なる あすなろう あすなろう	2011年 7月20日 No. 115号
----------------------------------	---------------------------------	-------------------------	----------------------------

夏休み前特別号

校長 岡 静子

夏休みを有意義にすごしましょう



3連休の最後「海の日」から台風6号が接近し、昨日は強風と大雨警報のため、臨時休業となりました。今日は、元気な前田っ子の気持ちよいあいさつと笑顔に出会い、予定通り夏休み前の全校集会を開くことができました。

いよいよ、21日から子どもたちは待ちに待った夏休みに入ります。子どもたちの生活は、学校から家庭へと戻ります。約42日のなが〜い夏休みをどのように過ごすかが、9月からの生活に反映します。

それぞれのご家庭で「夏休みを有意義にすごすためには」どうしたらいいかを是非とも話し合ってください。

1 前田っ子は「早寝・早起き・朝ご飯」が、ご家庭のご協力のおかげでとてもよくできています。ぜひとも夏休みも続けて下さい。

2 ご家庭での役割を持たせて下さい。家族の一員として自分の役割をしっかり果たすことが、将来自立した大人になるための力をつけさせる絶好の機会となります。自分の役割として当たり前のようにできるまで、根気強くさせてください。そのてあげてください。何かと欠点が目につきやすいと思いますが、子どもが伸びるのに必要なものは自信です。何か一つでも得意なものができるとそれが自信になり、意欲につながります。まずはほめることから始めましょう。



3 長い夏休みにしかできないことを心で感じたり、身体で体験するような経験をさせてあげて下さい。家では特にお盆行事（迎え火、盆踊り、送り火をたいたり、お盆の飾り付け）親せきの人と過ごしたりして、この夏を自分の体で思いっきり感じさせてください。

本をたくさん読んだり、日記を付けたり、新聞を読んだりするなど長い間続けられることもいいですね。

4 家族の中でのあいさつや会話を大切に。

「おはよう」「いってきます」「いただきます」「ありがとう」「おやすみなさい」等のあいさつとともに、子どもに毎日の様子を聞いて下さい。そして、子どもの話をゆっくり心で聞いてあげて下さい。

5 8月6日、9日の原爆記念日、8月15日の終戦記念日には家族で「原爆や戦争の恐ろしさをそして平和の大切さ、命の尊さ」について話し合ってください。今年は特に東日本大震災の自然災害で尊い命を亡くされたり、今もまだ避難所生活等で苦しい思いをされているたくさんの方がいること。絶対に人間の手による戦争はあってはならないことなど話すいい機会だと思います。

何か一つこの夏休みはできたねと、達成感を味わっていただけたらとおもいます。



さて、保護者のみなさまの子ども時代の夏休みはいかがでしたか？（子どもたちに是非話してあげて下さい）43年〜48年前の私の夏休みは、学校から「夏休みのくらし」が配られ、祖父から一日の日課表を作るように言われ、確か円グラフか帯グラフに必ず「お手伝い」「ひるね」の時間を入れながら、子どもなりにワクワクしながら作りました。毎朝、ラジオ体操があり、子ども会の班長さんに、竹のハンコをおしてもらうのが楽しみでした。「科学か学習」かの付録の昆虫採取セット（注射器入り）を携えて、林の中をセミを追いかけて走り回ったり……遠くの山に入道雲がもくも立ち上がっていくのを眺めたりもしました。夜は、家族全員で夕涼みでした。すいかやまくわウリ（岡山出身）が楽しみで、いつの間にかご近所の人たちと線香花火をすることも度々でした。今の子どもたちの夏休みとは大ちがいです。

9月に元気な子どもたちの顔を見るのを楽しみにしています。みなさまもお体に気をつけて